

ISSN 1880-8867



**BULLETIN OF FACULTY OF NURSING
HIROSAKI GAKUIN UNIVERSITY**

弘前学院大学

看護紀要

第10卷

Volume 10

2015

目 次

＜研究報告＞

看護学部1年次生の初回臨地実習時のコミュニケーションにおける関心事

— 実習場面の再構成記録による分析 —	工 藤 千賀子	1
	渡 部 菜穂子	
	阿 部 テル子	

初回臨地実習における学生のコミュニケーション展開の特徴

— 受け持ち患者とのコミュニケーション場面の再構成記録の分析 —	渡 部 菜穂子	13
	工 藤 千賀子	
	阿 部 テル子	

看護学生の自己血糖測定技術演習の学びの分析

— 看護師役の経験的学習に焦点をあてて —	三 上 ふみ子	27
	新 田 純 子	

＜そ の 他＞

弘前学院大学看護学部における人体解剖実習見学に関する学生の意識調査

片 桐 展 子	35
片 桐 康 雄	
外 崎 敬 和	
下 田 浩	
三 上 聖 治	

看護学部学生の卒業研究の実態とアプローチの問題点

三 上 聖 治	47
加賀谷 唯	
長谷川 菜 希	
三 上 紗 葵	
森 田 菜 月	
山 本 茉奈美	

WEAKNESSES IN NURSING STUDENTS' GRADUATION THESES

Seiji MIKAMI¹⁾, Yui KAGAYA¹⁾, Natsuki HASEGAWA¹⁾, Saki MIKAMI¹⁾,
Natsuki MORITA¹⁾ and Manami YAMAMOTO¹⁾

Abstract: To clarify the weaknesses in the graduation theses written by students in the faculty of nursing at our institution, we analyzed the theme, methodology, data analysis methods and reference citations in all 351 theses written by students in this faculty.

The following results were obtained:

- 1) In terms of research themes, the majority of graduation theses were concerned with nursing science rather than medical care.
- 2) For the research methodology, 47% were literature reviews, and 42.5% were surveys or questionnaire studies.
- 3) The research subjects were mostly undergraduate students.
- 4) As for data analysis, simple tabulation and two-sided t tests were most frequently used.
- 5) Among references cited, laboratory bulletins, textbooks and commercial magazines accounted for 41% of all citations.
- 6) Few international publications were cited (1.7%).

Key words : nursing students, thesis, survey, reference

1) Faculty of Nursing, Hirosaki Gakuin University
TEL : 0172-31-7100, FAX : 0172-31-7101, E-mail : munge@hirogaku-u.ac.jp

弘前学院大学看護紀要投稿規程

1. 投稿資格：投稿は、連名者も含めて、1) 本学の専任教員 2) 非常勤講師 3) 本学の学生（研修生・研究生を含む） 4) 紀要委員会が認めた者とする。
2. 原稿の種類：原稿は、総説・原著・研究報告・その他のいずれかであり、原稿にそのいずれかを明記する。いずれも、未発表のものに限る。
3. 倫理：人および動物が対象である研究は、大学倫理委員会の決定を遵守して、倫理的に配慮された研究でなければならない。その旨を本文中に明記する。
4. 投稿手続き：1) 投稿原稿は、審査のため3部（うち2部はコピーでもよい）を提出する。2) 受理後の最終原稿は、本文をMS-Wordあるいはテキストファイル形式で作成し、印刷媒体3部（うち2部はコピーでもよい）および電子媒体に保存したもの、あるいはE-mail^{注1)}で提出する。
5. 原稿の受付および審査：1) 投稿原稿の受付期間は前もって紀要委員会より通知する。また郵送による場合は、期限当日の消印有効とする。2) 投稿原稿の採否は紀要委員会および紀要委員会が依頼した査読者（学外を含む）による査読を経て、紀要委員会が決定する。3) 紀要委員会の審査により、原稿の修正、削除、加筆および原稿の種類の変更を著者に求めることがある。4) 原稿の掲載順、印刷の様式は紀要委員会が決定する。
6. 執筆要領：原稿は、A4横書きとする。
 - 1) 論文には表紙をつけ、論文表題、英文表題（すべて大文字）、著者名（ローマ字とも）、所属機関名（英名字とも）、図、表および写真等の数、希望する原稿の種類、投稿者の連絡先（住所、電話、FAX、E-mailアドレス）を記入する。
 - 2) 論文には400字程度の和文要旨と250語以内の英文要旨を添え、日本語および英語のキーワードを4語ずつ加える。
 - 3) 外来語はカタカナで、外国人名、適当な日本語訳がない述語等は原語で書く。
 - 4) 略語は、初出時に正式用語またはスペルを記入する。
 - 5) 度量衡の単位は原則として国際単位系（SI）を使用する。
 - 6) 英文原稿および英文要旨はネイティブスピーカーの校閲を受け、その証明を添付する。
 - 7) 図、表、写真は図1、表1、写真1等の番号をつけ、本文とは別に一括し、本文の原稿の右欄外にそれぞれの挿入希望位置を指定する。なお、カラー印刷は受け付けない。
 - 8) 引用文献
 - ①引用文献は本文中に著者名、（発行年次）、を表示する。
 - ②引用文献は著者名のアルファベット順に列記して文献には片括弧つきの番号をつける。
 - (1) 雑誌掲載論文
著者名（発行年次）、論文の表題、誌名、巻（号）、最初のページー最後のページ
 - (2) 単行書
著者名（発行年次）、書名（版数）、発行地
著者名（発行年次）、論文の表題、編者名、書名（版数）、ページー数、出版社名
 - (3) 訳本
原著者名（原著の発行年次）／訳者名（翻訳書の発行年次）翻訳書の書名（版数）、出版社名、発行地
7. 著者校正は初校のみとし、校正時の加筆は認めない。2校以降は紀要委員会が行う。
8. 別刷は30部まで無料とし、30部を超える部数については自己負担とする。

注1) 投稿先のE-mailアドレス：kango-kiyou@hirogaku-u.ac.jp

編集後記

「看護紀要」第10巻をお届けいたします。昨年、第9号の発行が予定より遅れてしまい、皆様にご迷惑をお掛けしましたので、今回は、投稿申込みの提出期限や原稿締切日を早めに連絡しました。その甲斐あって、5編の論文を掲載することが出来ました。掲載論文につきましては、1論文につき2名の査読者が校閲し、編集委員が2次校正を担当して不備のないよう務めて参りましたが、至らぬ点も多々あるかと存じます。ご指摘いただければ、これからの本誌編集に生かしていこうと考えております。皆様からのご指導・ご連絡をお待ちしております。

多忙の折、貴重な時間を費やして投稿論文の査読を担当された先生方に、投稿者との連絡や編集作業を担当してくれた紀要委員の先生方に感謝申し上げます。

2015年3月30日

弘前学院大学看護学部紀要委員会

委員長 千葉 正司

弘前学院大学看護学部紀要委員会

千葉正司, 木村紀美, 工藤優子

弘前学院大学 看護紀要 第10巻

2015年3月31日 印刷

2015年3月31日 発行

編集者

弘前学院大学看護学部紀要委員会

発行所

弘前学院大学看護学部

〒036-8231 弘前市稔町20-7

印刷所

やまと印刷株式会社

〒036-8061 弘前市神田4丁目4-5

BULLETIN OF FACULTY OF NURSING
HIROSAKI GAKUIN UNIVERSITY
Volume 10, 2015

CONTENTS

RESEARCH REPORT

COMMUNICATION-RELATED CONCERNS OF FIRST-YEAR NURSING STUDENTS DURING THEIR INITIAL FIELD PRACTICUM

– ANALYSIS USING RECONSTRUCTED RECORDS OF PRACTICUM SCENARIOS –

Chikako KUDO 1
Naoko WATABE
Teruko ABE

THE CHARACTERISTICS OF THE NURSING STUDENTS' COMMUNICATION DEPLOYMENT IN FIRST CLINICAL PRACTICE

– ANALYSIS OF COMMUNICATION RECORDS BETWEEN STUDENTS AND PATIENTS –

Naoko WATABE 13
Chikako KUDO
Teruko ABE

ANALYSIS OF NURSING STUDENTS' LEARNING FROM SKILLS TRAINING REGARDING SELF-MONITORING OF BLOOD GLUCOSE

– FOCUSING ON EXPERIENTIAL LEARNING FROM PLAYING A NURSE'S ROLE –

Fumiko MIKAMI 27
Junko NITTA

THE OTHERS

UNDERSTANDING AND REACTIONS OF STUDENTS IN THE FACULTY OF NURSING OF HIROSAKI GAKUIN UNIVERSITY, ARISING FROM OBSERVATIONS OF DISSECTION PRACTICE

Nobuko KATAGIRI 35
Yasuo KATAGIRI
Yoshikazu TONOSAKI
Hiroshi SHIMODA
Seiji MIKAMI

WEAKNESSES IN NURSING STUDENTS' GRADUATION THESES

Seiji MIKAMI 47
Yui KAGAYA
Natsuki HASEGAWA
Saki MIKAMI
Natsuki MORITA
Manami YAMAMOTO